

日本原子力学会 核燃料部会
平成 26 年度 第二回運営小委員会議事録

日時 : 平成 26 年 7 月 10 日(木) 12:00~12:50
場所 : 静岡県掛川市「ヤマハリゾートつま恋」(夏期セミナー会場)
出席者 : (委員以下は 50 音順)

湊部会長、平井副部会長、池田一委員(代森口氏)、岩元委員、尾形委員、
小野岡委員、草ヶ谷委員、高松委員(代安元氏)、手島委員、永瀬委員、
巻上委員、山脇委員、藤塚(記)(13 名)、オブザーバー木下氏

議事

1. 核燃料部会報(No.49-2)について

小野岡広報(部会報)幹事から、資料 2 により核燃料部会報(No.49-2)の進捗状況の説明があった。遅れている未入稿の原稿については、再度依頼するなどしたうえで、入手済みの原稿のみで 7 月に発行することにした。

2. 核燃料部会の活動状況等について

平井副部会長から、26 年度の核燃料部会の活動状況について、資料 1 により秋の大会企画セッション内容、来年春の年会企画セッションの課題案、WRFPM の準備状況の説明等があり、WRFPM 終了後の ANFC へも継続参加の要請がなされた。

また、今後の核燃料部会活動について自由討議が行われ、以下のような意見があった。

- ・学会初期は、核融合、炉物理、核燃料の 3 部会しかなかった
- ・新型炉・バックエンド部会など核燃料が関係している分野があるが、各々独立して活動している
- ・核燃料部会のみでなく、各部会相互連携しながら活動しつつ、核燃料部会がリーダーシップをとる活動課題はないか

3. 委員の交代等について

藤塚庶務幹事から、資料 3 により佐藤委員(福島高専、元北海道大学)から小崎委員(北海道大学)への交代について報告した。

また、第三回運営小委員会を 11 月 27 日(木)13:30 から、学会事務局会議室で行うこととした。

以上